

案件（２） １次評価結果及び対応内容について

１．各路線の１次評価結果

路線名	収支率	１次評価結果
如意谷線	105%	そのまま社会実験を継続（パターン１～４）
箕面山麓線	116%	そのまま社会実験を継続（パターン１～４）
小野原東線 （箕面船場阪大前駅経由）	83%	そのまま社会実験を継続（パターン１～４）
箕面小野原線	60%	減便した上で社会実験を継続（パターン５～６）
箕面中央線 （新稲系統）	65%	減便した上で社会実験を継続（パターン５～６）

２．再編後の市内バス路線に対する意見

- ・路線再編後、市民から再編して不便になったとのご意見をいただいている
- ・路線バス利用者アンケートの集計結果でも、再編後の便数に対し５割以上のかたが不満に感じていると回答（暫定集計によるもの）

⇒路線の最適化のため、利用状況についてさらに詳細に分析をしていく必要

３．見直しが必要な路線への対応（案）

上記の現状や協議会でのご意見を踏まえ、箕面小野原線と箕面中央線（新稲系統）について１次評価時点で減便等は行わず、現状のまま社会実験を継続する。